

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（主幹等）	31 年 3 月 31 日
2次評価日（課長等）	31 年 3 月 31 日

1 事業名	市有林管理事業			コード	24201
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者 柄澤 隆司
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち		
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興
		予算科目	市有林管理事業費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	森林・林業基本法及び森林法		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	市有林の境界を管理し、市有林保全する。		
目的	対象者	岡谷市	
	意図	岡谷市の市有林の適正管理	

5 事業の実施内容		*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容
・巡視員による市有林管理を実施した 実施内容 市有林境界手入れ 3, 0 0 0 m 市有林巡視外		
前年度の課題 への対応	特になし	

6 ア）コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）			[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 直接事業費	1,706,238	1,125,202	1,228,784	1,254,000
経常経費	1,706,238	1,125,202	1,228,784	1,254,000
臨時的経費	0	0	0	0
* 臨時的経費の説明				
② 人件費	3,040,000	3,040,000	3,040,000	3,040,000
正規職員の人数（人）	0.38	0.38	0.38	0.38
③ 合計コスト（①+②）	4,746,238	4,165,202	4,268,784	4,294,000
前年度比		87.8%	102.5%	100.6%
財源内訳	一般財源	4,746,238	4,165,202	4,268,784
特定財源	0	0	0	0
* 特定財源の説明				
④ コストに関する補足説明				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
諏訪森林組合組合員負担金	件数	1	1	1	1
	金額	28,900	28,900	28,900	29,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	28,900	28,900	28,900	29,000
	割合	1.69%	2.57%	2.35%	2.31%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 26年度に職員減に伴い、林道等の巡視や軽補修が行き届かないことが多くなっている。	
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 賃金増により巡視員による巡視及び軽補修を実施する。	
改善方法		
改善開始時期	平成31年4月	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---